特定小電力トランシーバー

DJ-P300

アンテナ
アンテナは外れません。

PTT(送信)ボタン
【同時通話時】1 度押すと送信状態になり、もう 1 度押すと送信状態が解除されます。
【交互通話時】押している間は送信状態となります。

[フック(A/B)]キー
同時通話(電話タイプ)で応答する際に押します。
周波数帯(A/B)切替えの際にも使用します。

[パワー]キー
約 1 秒間長押しして電源を ON/OFF します。

[ファンクション]キー
各種機能設定を設定するときに使用します。
※約 2 秒押すとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。 解除する場合も約 2 秒長押し。

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。
使用しないときはキャップをねじ込んでください。

ダイヤル
[チャンネル(音量、グループ、セット)]キー
ダイヤルを回してチャンネルを合わせるときに使用します。音量、グループ番号の設定にも使用します。

DC-IN
外部電源接続端子です。

[モニター(モード)]キー
[スキャン]キー
相手の音声が途切れるときに使用します。
約 2 秒間押すとスキャンを開始します。

[グループ]キー
グループトーク機能に使用します。

設定状態がわからなくなったときは・・・
簡易リセット(初期化)をする。
① [パワー]キーを長押しして電源を切ります。
② [ファンクション]キーを押しながら電源を入れます。
③ ディスプレイが全て点灯中に[ファンクション]キーを離すと、簡易リセット(初期化)します。

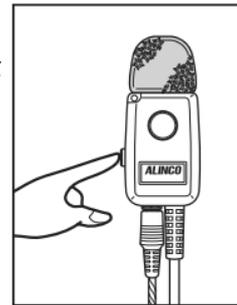
同時通話を使用する際のご注意
・同時通話使用時には本機に対応するイヤホンマイクまたはイヤホンが必要となります。
⇒ハウリング防止の為です。

3者同時通話モードの設定方法。

① ダイヤルを回してチャンネルグループを合わせます。

A～H の8グループあります。

② ダイヤルを上から一度押し、音量レベルが表示中にダイヤルを回して適切な音量（00～30）に調整します。
➡初期設定は“voL-15”になっています。

③ 接続した外部マイクの PTT（送信）ボタンを押します。
➡ディスプレイ“送”が点灯し、イヤホンから自分の声が聞こえたら完了です。

④ 通話を終了するときにも、外部マイクの PTT（送信）ボタンを押します。
➡ディスプレイ“送”が消灯します。

2者フリーチャンネル同時通話モードの設定方法。

【自動的に空きチャンネルを探して同時通話を行うモード（3者は不可）】

① [ファンクション]キーを 1 回押します

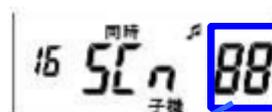
② ディスプレイに“F”点灯中に、[モニター(モード)]キーを押します。

③ ダイヤルを回して、モード“16”に合わせます。

④ PTT（送信）ボタンを押して確定させせます。
➡ここまでの段階で、もう1台も同様の設定を済ませます。

⑤ 片側1台の PTT（送信）ボタンをもう一度押します。
➡“rdy-Pr”と表示されます。

⑥ 10秒以内にもう1台の PTT（送信）ボタンも一度押します。
➡“now-Pr”と表示され、再起動します。

⑦ 再起動が終わると、設定完了です。
➡“SCn-○○”と表示されます。

00～99のペア番号が自動で割り当たります。

⑤ 接続した外部マイクの PTT（送信）ボタンを押します。
➡ディスプレイ“送”が点灯し、自動的に空きチャンネルを探し出します。

⑥ 通話を終了するときにも、外部マイクの PTT（送信）ボタンを押します。
➡ディスプレイ“送”が消灯します。